

令和3年
3月24日
木曜日



菊陽北っ子

菊陽北小学校
学校だより
No 23
文責 中畑公宏

卒業式を終えました

43人の卒業生が 羽ばたきました

卒業生の卒業を祝うかのように桜が満開となりました。この良き日に、本校の卒業式を執り行いました。今年の卒業生は43名、3年生の時から1クラスになり4年間同じ仲間でも過ごしました。そのうち4年生から6年生までの3年間は何と同じ教室・・・新校舎もできたのですが、教室の広さが足りず、同じ教室で過ごしました。けんかもあったり意地悪をしたり、意地悪されたりといろんな経験を経験しながら、お互いを理解し合い仲間の絆を深めてきました。その43人が、今日旅立ちました。

卒業式では、6年生は「命の歌」「旅立ちの日に」の2曲を合唱しました。気持ちのこもった合唱に涙も誘われました。最後の校歌は保護者の皆さまも加わって大合唱でした。悲しくも、さみしくもある卒業式ですが、本校の校歌は不思議です。すべての気持を優しく包み、明日への希望を力強く感じることが出来ます。歌い上げた瞬間とてもさわやかな気持ちになりました。きっと卒業生もこれから力強く育っていくことと思います。ご参列いただいた保護者の皆さま大変お世話になりました。



6年生合唱「旅立ちの日に」

南小との交流をしました～4年生～



鼻ぐり井手（左手）の説明を南小の児童から聞いている様子

3月18日（木）に本校4年生が、菊陽南小の4年生と交流しました。4年生が地域の水の環境について学習をしていて、菊陽町の文化遺産である鼻ぐり井手のことについて現地で学習することになりました。お隣の菊陽南小学校では、毎年この鼻ぐり井手のボランティアガイドに3年生から6年生が取り組みます。今年は、コロナ感染防止のため、せっかく学んだボランティアの知識を披露する場面がなかったそうです。そこで、急きょ南小の4年生と交流し、鼻ぐり井手をガイドしてもらうことになりました。南小の4年生はみんな10名と少ないのですが、2人ずつ5つに分かれて北小の4年生に一生懸命説明していました。同じ4年生の説明に、感心したり、質問したりと自然と交流ができていました。

4年生の保護者様にも11名も参加していただき、途中の安全確保もできました。ありがとうございました。

最後の桜の花を見に来てください

先日校舎増築にむけての現場調査が行われていました。校舎増築のために運動場北西部の斜面とそのあがったところを削り平らにし建設用地を確保していく計画です。この際、斜面とあがったところにある桜を1本除いて（この1本のみ移植可能だそうです）すべて伐採する事がわかりました。昭和61年3月卒業生の記念樹とそれ以外の桜は6月に伐採されます。他にも体育用具の裏にある桜も伐採することになっていますので、今年が最後の桜になります。子どもたちばかりではなく、お家の方も地域の皆さまにとっても思い出の残る桜だと思えます。今満開です。お時間があったら見に来てください。



学校西側からの景色です

今後の予定
3月26日(金) 退任式 9:00
4月 8日(木) 始業式
4月 9日(金) 入学式

最終号です。1年間ご愛読ありがとうございました。